

企 画 部  
人 事 課

直通 934-4707

## 「沼津市職員の信条」を改定しました

「沼津市職員の信条」（以下「信条」という。）の内容を見直し、新たな「信条」を策定しました。

### ■概要

本市では、平成 22 年度に「信条」を策定し、市民サービスの向上を目指す風通しのよい組織づくりに向け取り組んできましたが、策定から 10 年以上が経過し、行政に対する市民ニーズが変化してきたこと、また、職員の逮捕に至るような不祥事が起きたこと等を受け、内容を見直し、新たな「信条」を策定しました。

### ■策定までの経緯

令和2年度に職員から新たな「信条」に係る意見を募集し、提出された意見も考慮しながら、令和3年度にかけて市長のもとで検討を重ね、新たな「信条」が確定しました。

### ■内容（「別紙」参照）

新たな「信条」は、「高い倫理観」「市民の視点」「部や課の垣根を越えたチーム力」「自覚と誇り」「柔軟な発想と果敢な挑戦」という言葉を盛り込み、その実現のために、5つの「行動指針」を示しました。

### ■施行日

令和3年 10 月 1 日（金）

※ 令和3年度下半期のスタートとなる 10 月 1 日（金）から施行

### ■今後の取り組み

各所属において、朝礼等で定期的に新たな「信条」を唱和するほか、携帯用の「信条」を名札に入れて携帯することにより、職員への浸透を図ります。

また、職員一人ひとりが、新たな「信条」に掲げた「行動指針」の実践に努め、市民の負託に応える質の高い行政の実現を目指します。

# 沼津市職員の信条

## 信 条

私たち沼津市職員は、  
市民一人ひとりのかけがえのない暮らしを支え、  
市民からの負託に応えるため、高い倫理観を保持し、市民の視点で考え、  
部や課の垣根を越えたチーム力を発揮します。  
さらに、行政のプロフェッショナルとしての自覚と誇りを持ち、柔軟な  
発想と果敢な挑戦により、沼津の今、そして未来のために力を尽くしま  
す。

## 行動指針

### 1 コンプライアンスを徹底します

公私を問わず、高い倫理観を持って行動し、強い意志と覚悟のもとコンプライアンスを徹底します。

### 2 市民の視点で考え、積極的に行動します

市民からの負託に応えるとともに、市民満足度の最大化を目指し、全体の奉仕者として、市民の視点で考え、積極的に行動します。

### 3 互いに協力し、チーム力を発揮します

部や課の垣根を越えて互いに協力することでチーム力を発揮し、多様化、複雑化する市民ニーズに迅速かつきめ細やかに対応します。

### 4 誇りを持って仕事に取り組み、成果につなげます

職員一人ひとりがまちの未来を見据え、行政のプロフェッショナルであることの自覚と誇りを持ち、資質向上や自己研さんに努めるとともに、主体性を発揮して、仕事の成果につなげます。

### 5 柔軟な発想で果敢に挑戦します

行政の継続性を確保しつつも、前例や慣例にとらわれることなく、果敢に挑戦し、柔軟な思考や発想で職務に当たります。